

EPSON

製品マニュアル更新情報

ビジネスプロジェクター

EB-L260F

EB-L210W

更新ファームウェアについて 3

ファームウェア Ver.1.10の概要4

操作方法に関する変更 (Ver.1.10) 4

ファームウェア Ver.1.30の概要5

メニュー項目に関する変更 (Ver.1.30) 5

ファームウェア Ver.1.50の概要6

操作方法に関する変更 (Ver.1.50) 6

ファームウェアの変更詳細について 7

操作方法に関する変更の詳細 (Ver.1.10) 8

デフォルトパスワードの設定 8

パスワードの設定 8

RemoteパスワードとWeb制御パスワードの設定 9

メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.1.30) 10

EPMC監視制御 10

操作方法に関する変更の詳細 (Ver.1.50) 11

Epson Projector Managementの操作変更 11

付録 12

一般のご注意 13

ご注意 13

商標について 13

著作権について 13

更新ファームウェアについて

本製品は、プロジェクターの機能やパフォーマンスの向上を図り、定期的に新しいファームウェアを提供します。本章では、各バージョンのファームウェアで更新された機能の概要を説明します。

▶ 関連項目

- 「ファームウェア Ver.1.10の概要」 [p.4](#)
- 「ファームウェア Ver.1.30の概要」 [p.5](#)
- 「ファームウェア Ver.1.50の概要」 [p.6](#)

ファームウェア Ver.1.10での変更の概要を説明します。

▶ 関連項目

- 「操作方法に関する変更 (Ver.1.10)」 [p.4](#)

操作方法に関する変更 (Ver.1.10)

本バージョンでは、操作方法に以下の変更があります。

- 以下の機能を使うときのデフォルトパスワードが設定されなくなりました。
 - [パスワードプロテクト]
 - [Epson Web Control]
- 以下の機能を使うときのパスワード設定が必須になりました。
 - [シンプルAP]
 - [SNMP]
 - [PJLink]
 - [Crestron Connected]
 - [コマンド通信]
- [Remoteパスワード] と [Web制御パスワード] が設定されていない場合、初めて [ネットワーク設定] を選択したときにパスワード設定画面が表示されます。

▶ 関連項目

- 「デフォルトパスワードの設定」 [p.8](#)
- 「パスワードの設定」 [p.8](#)
- 「RemoteパスワードとWeb制御パスワードの設定」 [p.9](#)

ファームウェア Ver.1.30での変更の概要を説明します。

▶▶ **関連項目**

- 「メニュー項目に関する変更 (Ver.1.30)」 [p.5](#)

メニュー項目に関する変更 (Ver.1.30)

本バージョンでは、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

- [ネットワーク] メニューに [EPMC監視制御] を追加

▶▶ **関連項目**

- 「EPMC監視制御」 [p.10](#)

ファームウェア Ver.1.50での変更の概要を説明します。

▶▶ 関連項目

- 「操作方法に関する変更 (Ver.1.50)」 [p.6](#)

操作方法に関する変更 (Ver.1.50)

本バージョンでは、操作方法に以下の変更があります。

- Epson Projector Managementを使うときの注意事項が追加されました。
 - [ネットワークエラー (Web制御パスワード認証エラー)] と表示される場合の対応方法を記載しました。
 - Epson Projector Managementを使ってプロジェクターのファームウェアを更新する場合の対応方法を記載しました。

▶▶ 関連項目

- 「Epson Projector Managementの操作変更」 [p.11](#)

ファームウェアの変更詳細について

ファームウェアの変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「操作方法に関する変更の詳細 (Ver.1.10)」 [p.8](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.1.30)」 [p.10](#)
- 「操作方法に関する変更の詳細 (Ver.1.50)」 [p.11](#)

操作方法に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「デフォルトパスワードの設定」 p.8
- 「パスワードの設定」 p.8
- 「RemoteパスワードとWeb制御パスワードの設定」 p.9

デフォルトパスワードの設定

デフォルトのパスワードは設定されていません。以下の機能を初めて使うときは、表示されるダイアログに従ってパスワードを設定してください。

変更前のパスワード設定 (Ver.1.00)

機能	パスワード名称	デフォルトパスワード
パスワードプロテクト	パスワード	0000
Epson Web Control > ベーシックコントロール	Remoteパスワード	ユーザー名： EPSONREMOTE パスワード：プロジェクトのシリアル番号
Epson Web Control > その他の設定	Web制御パスワード	ユーザー名：EPSONWEB パスワード：プロジェクトのシリアル番号



プロジェクトのシリアル番号は、以下のいずれかの方法で確認できます。

- [管理] メニュー > [情報表示]
- [Epson Web Control] 画面



変更後のパスワード設定 (Ver.1.10)

機能	パスワード名称	デフォルトパスワード
パスワードプロテクト	パスワード	なし
Epson Web Control > ベーシックコントロール	Remoteパスワード	ユーザー名： EPSONREMOTE パスワード：なし
Epson Web Control > その他の設定	Web制御パスワード	ユーザー名：EPSONWEB パスワード：なし

パスワードの設定

新たにパスワードを設定する必要があります。以下の機能を初めて使うときは、表示されるダイアログに従ってパスワードを設定してください。

機能	パスワード名称
シンプルAP	パスフレーズ
SNMP	コミュニティ名
PJLink	PJLink/パスワード
Crestron Connected	Password
コマンド通信	Monitorパスワード



- Monitorパスワードは、Webブラウザでのみ設定できます。
- Ver.1.10に更新したあとにコマンド通信がうまくいかないときは、MonitorパスワードまたはWeb制御パスワードを設定してください。

RemoteパスワードとWeb制御パスワードの設定

[Remoteパスワード] と [Web制御パスワード] が設定されていない場合、初めて [ネットワーク設定] を選択したときにパスワード設定画面が表示されます。画面の指示に従ってパスワードを設定してください。

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「EPMC監視制御」 p.10

EPMC監視制御

[ネットワーク] メニューに [EPMC監視制御] が追加されました。

変更前の [ネットワーク] メニュー (Ver. 1.10)

設定項目なし。

変更後の [ネットワーク] メニュー (Ver. 1.30)

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
ネットワーク	EPMC監視制御	<ul style="list-style-type: none">• EPMC設定• EPMC設定書き出し• EPMC設定読み込み

[EPMC監視制御] を [オン] にして必要な設定をすると、Epson Projector Connected Agentを介さずに、Epson Projector Management Connectedクラウドサーバーと直接通信できます。詳しくは『Epson Projector Management Connected操作ガイド』をご確認ください

<https://www.projection-service.epson.com/pages/epm-connected/online-manual/web-front/JA/index.html>

操作方法に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「Epson Projector Managementの操作変更」 [p.11](#)

Epson Projector Managementの操作変更

Epson Projector Managementを使うときの注意事項が追加されました。

- Epson Projector Managementに登録済みのプロジェクターの状態が [ネットワークエラー (Web制御パスワード認証エラー)] と表示される場合は、最新バージョンのEpson Projector Managementを使用してプロジェクターを再登録してください。
- Epson Projector Managementを使ってプロジェクターのファームウェアを更新する場合は、最新バージョンのEpson Projector Managementを使用してください。

付録

次の点にご留意ください。

▶▶ **関連項目**

- 「一般のご注意」 [p.13](#)

次の点にご留意ください。

▶ 関連項目

- 「ご注意」 p.13
- 「商標について」 p.13
- 「著作権について」 p.13

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者（「お問い合わせ先」参照）以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
6. エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

商標について

WindowsおよびMicrosoft Teamsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標、または登録商標です。

MacおよびmacOSは、Apple Inc.の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェアの著作権について：本装置は当社が権利を有するソフトウェアの他にフリーソフトウェアを利用しています。

著作権について

本書の内容は予告なく変更することがあります。

© 2023 Seiko Epson Corporation

Rev.02 2025.02 JA